

令和8年度入学試験問題（後期日程）

小論文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（論理的思考系）

（昼間主コース・夜間主コース）

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。
6. 解答する際の字体は楷書とし、ていねいに書くこと。

問 題

次の文章は、山下祐介氏の『地域学入門』の一部です。これを読んで、以下の各問に答えなさい。

非公開

非公開

非公開

山下祐介 (2021). 「地域学入門」 筑摩書房, 11～16 ページ, 抜粋・一部改変

- 問 1 下線部①について、どうして足もとの地域を知ることが、自分を知ることにつながるのか、著者の主張を 300 字以内でまとめなさい。
- 問 2 下線部②について、具体的な事例をあげながら 200 字以内で説明しなさい。
- 問 3 あなたにとっての地域について、著者の地域に関する見方を踏まえ、特定の時空を切り取りながら 600 字以上 700 字以内で説明しなさい。

令和8年度入学試験問題（後期日程）

小論文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（論理的思考系）

（昼間主コース・夜間主コース）

出題の意図

国際地域創造学部はアドミッション・ポリシーの①「地域の文化・社会について多様な学問的見地から」学び、「主体性をもって課題に取り組み、そしてより良い課題解決のために様々な立場の人々と意見を交換しつつ実行すること」を目標の一つとしている。その場合、対象となる地域とはどのようなものなのか。この小論文の出題の意図は、地域とはどのような概念なのかについて書かれた文章を読み、論の展開を正しく読み取れているか（問1）、地域に関する抽象的な概念を具体的に理解できているか（問2）、文章を踏まえて自分自身の地域を説明できるか（問3）を問うことにより、受験生が自分の周囲に対する関心の度合い、高校までの授業で学んだ知識などの定着および「論理的思考」能力を測るものである。